

令和7年10月9日 庁議議事要旨

庁議開催日		令和7年10月9日
開催時間		午前8時30分～午前10時
参加者		区長、副区長、教育長、各部長、児童相談所長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与
報告 ①	報告タイトル	台風第22号の接近
	所管部署	危機管理部
	報告内容	10月5日に小笠原近海で発生した台風第22号について、10月8日午前6時時点の気象庁の予報では、東京地方で8日までの期間内に警報級の雨や風となる可能性は無い。なお、台風の中心気圧が970hPa以上の場合、職員は水防態勢及び情報連絡態勢で対応する。区民に向けては、台風の状況や注意点を区ホームページやえどがわメールニュースなどで随時発信する。
報告 ②	報告タイトル	自転車盗撲滅キャンペーン実施結果
	所管部署	危機管理部
	報告内容	庁内の横断的連携強化により、防犯意識の向上を図り、自転車盗難を減少させることを目的に7月1日から8月31日にかけて、自転車盗撲滅キャンペーンを実施した。約5,000枚のポスターや約24,000枚の啓発チラシの配布、環境を良くする運動や古川まつりなどイベントへの参加、区内の小中学校の児童・生徒用タブレットへの防犯防災だよりの配信などを行った。11月1日からは都営バスの車内に注意喚起に関する放送を実施予定である。
報告 ③	報告タイトル	区内刑法犯認知状況（令和7年8月末）
	所管部署	危機管理部
	報告内容	刑法犯総認知件数の23区順位は、7月末累計より少ない順で1つ順位を上げ20位、犯罪率（人口千人あたりの犯罪認知件数）は少ない順で1つ順位を上げ12位となった。自転車盗認知件数は少ない順で前月と同じく22位であったが、増減数は前年同月比123件マイナスで23区中1位であった。罪種別認知件数では万引きと車上狙いが増えている。区内三警察署別の特殊詐欺認知状況については、小松川署と小岩署において被害金額、件数ともに増加している。特に小松川署においては前年の同期間（1月～8月）と比べ、22件増で、被害額は2億4,000万円余の増となっている。
報告 ④	報告タイトル	第3次男女共同参画推進計画策定のための区民基礎調査の実施
	所管部署	総務部
	報告内容	令和4年4月1日に施行された「江戸川区性の平等と多様性を尊重する社会づくり条例」に基づく「第3次推進計画（令和9年度～13年度）」の策定に向け、11月1日～28日の期間でアンケート調査を行う。対象者は無作為に抽出された18歳以上の男女2,000人と、子ども（小5～18歳未満）1,000人で、18歳以上の男女に対しては各分野（家庭、職場等）の男女の地位の平等感や家庭生活などに関する意識について、子どもに対しては性別による無意識の思い込みなどについて質問する。
報告 ⑤	報告タイトル	FMえどがわ「心のよりみちラジオ」の放送
	所管部署	福祉部
	報告内容	ひきこもりの状態にある方やご家族が抱えている「生きづらさ」の解消と、ひきこもりに対する理解の促進を行うことを目的に、ひきこもりをテーマとした番組「心のよりみちラジオ～ふらっと寄り道してみませんか？～」を放送する。放送日は10月26日、11月30日、12月21日、1月25日、2月22日、3月29日の全6回で、放送時間は20時00分から20時30分である。
イ ベ ン ト ①	報告タイトル	ひきこもり講演会～そうだ ひきこもりについて、知ろう。～
	所管部署	福祉部
	報告内容	11月15日、地域住民等へのひきこもりの状態に関する周知・啓発を行い、ひきこもりの状態にある方及びその家族等が地域で安心して暮らせるよう、区民一人ひとりができるサポートを考えるきっかけとすることを目的としたひきこもり講演会をグリーンパレスにて行う。申し込みは窓口、電話、Webにて行い、空席があれば当日参加も可能である。チラシ、ホームページ、広報えどがわ、LINE、Xにて周知を行う。